

未来を切り拓く原子力研究の最先端

あなたの未来がここにある。

大洗原子力工学研究所
【理系】
One Day
職場見学会

2025. 【Two Days】

12.22 Mon 12:30-17:30

12.23 Tue 09:30-12:00

2026. 【One Day】

01.09 Fri 12:30-17:30



交通費・
宿泊費支給
／私服OK



◎対象学生 理系全般（高専生・学部生・大学院生）

◎応募〆切 【Two Days】2025.12.10
【One Day】2025.12.22

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
大洗原子力工学研究所

〒311-1393 茨城県東茨城郡大洗町成田町4002番地
TEL:029-267-1919（内線）5062
Email: oarai-roumu1@jaea.go.jp

【Two Days】 4施設見学

12/22

Day-1 : 2025.12.22 月 12:30 – 17:30

※22日のみの参加も可能です！！

高速実験炉
「常陽」

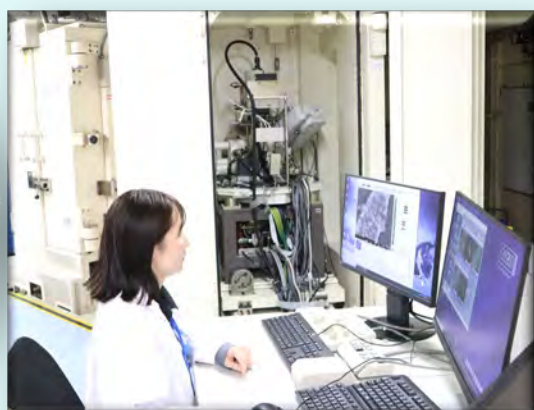


「常陽」は世界でも貴重な高速炉であり、日本の原子力研究をけん引する重要な研究施設です。がん治療に用いる放射性医薬品（ラジオアイソトープ：RI）の生産研究にも取り組んでいます。見学会では、原子炉の現場と研究の最前線を体感できます。

【見学内容】

放射性医薬品の生産研究、高速炉を利用して放射性廃棄物を減らす技術の開発、2026年度の運転再開に向けた取組などを紹介します。中央制御室シミュレータで原子炉の運転操作を体験します。

照射燃料
集合体試験施設
(FMF)



「常陽」等で照射された燃料・材料（放射性物質）の試験・分析を行うための施設です。近年は、福島第一原子力発電所から搬入した燃料デブリの分析も進めています。

【見学内容】

施設見学と試験・分析機器（走査型電子顕微鏡等）の操作体験を行います。

その他、大洗原子力工学研究所の概要説明や先輩職員との懇談を実施いたします。

12/23

Day-2 : 2025.12.23 火 09:30 – 12:00

高温工学試
験研究炉
(HTTR)



「カーボンニュートラル」二酸化炭素排出ゼロの水素社会を目指し、原子炉の出口温度で950℃の高温熱を取り出せる日本で唯一の原子炉施設です。

【見学内容】

HTTR原子炉施設内部を見学できます。
(原子炉格納容器、中間熱交換器、ヘリウム循環機)

固体廃棄物
減容処理施設
(OWTF)



「固体廃棄物減容処理施設（OWTF）」は、線量の高い固体廃棄物を減容処理するために、セル（遮蔽と気密性を有する部屋）内の遠隔操作で、焼却と熔融を同時に行う、世界で類を見ない技術を採用しています。

現在、2027年の本格運転（ホットイン）に向け、試運転期間中の施設です。

【見学内容】

ホットイン後は近づくことが難しい焼却熔融設備や保守・メンテナンス設備を、セル内部から見学できる、貴重な機会です。

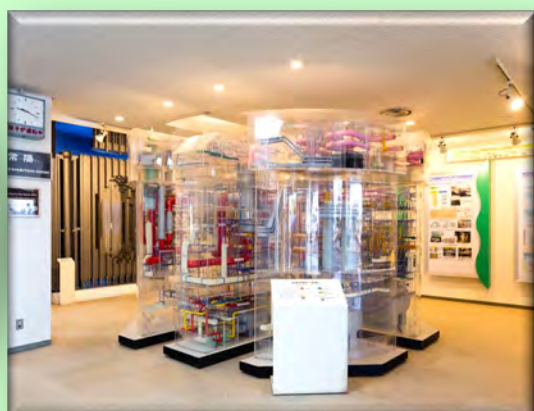
【One Day】2施設見学

2026.01.09 金 12:30 – 17:30

前半

どちらか1施設を選択できます

高速実験炉 「常陽」



「常陽」は世界でも貴重な高速炉であり、日本の原子力研究をけん引する重要な研究施設です。がん治療に用いる放射性医薬品（ラジオアイソトープ：RI）の生産研究にも取り組んでいます。見学会では、原子炉の現場と研究の最前線を体感できます。

【見学内容】

放射性医薬品の生産研究、高速炉を利用して放射性廃棄物を減らす技術の開発、2026年度の運転再開に向けた取組などを紹介します。中央制御室シミュレータで原子炉の運転操作を体験します。

ナトリウム 試験施設 (PLANDTL、 AtheNa)



高速炉の冷却材である液体金属のナトリウムを用いた試験を行うための施設です。

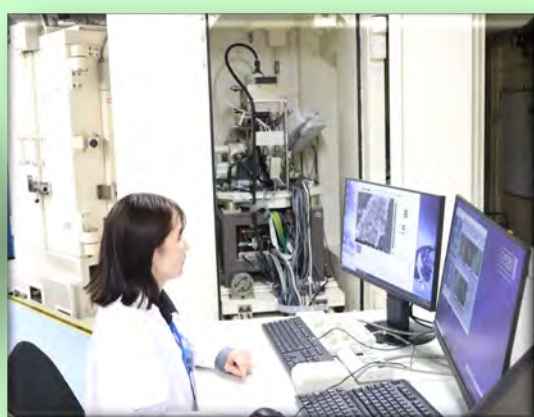
【見学内容】

原子炉容器内の熱流動挙動を確認するための試験施設（PLANDTL）、大型ナトリウム機器の性能を実証するための試験施設（AtheNa）を見学し、ナトリウムを取扱った研究開発に触れてもらいます。

後半

どちらか1施設を選択できます

照射燃料 集合体試験施設 (FMF)



「常陽」等で照射された燃料・材料（放射性物質）の試験・分析を行うための施設です。近年は、福島第一原子力発電所から搬入した燃料デブリの分析も進めています。

【見学内容】

施設見学と試験・分析機器（走査型電子顕微鏡等）の操作体験を行います。

高温工学 試験研究炉 (HTTR)



「カーボンニュートラル」二酸化炭素排出ゼロの水素社会を目指し、原子炉の出口温度で950℃の高温熱を取り出せる日本で唯一の原子炉施設です。

【見学内容】

HTTR原子炉施設内部を見学できます。
（原子炉格納容器、中間熱交換器、ヘリウム循環機）

その他、大洗原子力工学研究所の概要説明や先輩職員との懇談を実施いたします。

見学施設からの一言！！

高速実験炉 「常陽」



がん治療にも貢献する世界でも貴重な高速炉！

- ・ エネルギーの安定供給や地球環境問題に貢献する研究に挑戦したい。
 - ・ 各国の研究機関と連携して国際的に活躍したい。
 - ・ 原子炉運転、プラント、機器開発を現場で学びたい。
- 探求心とチャレンジ精神旺盛な方、安全意識が高く責任感のある方、チームワーク力を発揮したい方、未来を切り拓く原子力研究の最前線を見てみませんか？

照射燃料 集合体試験施設 (FMF)



原子炉で使用したウラン燃料等の試験・分析は次世代炉開発や廃炉に不可欠です！

FMFでは高速炉用のウラン燃料や材料のほか、福島第一原子力発電所（1F）から搬入した燃料デブリの試験・分析（X線CT測定、局所分析、化学分析など）を行っています。また、高速炉を用いた医療用RI生産に向けた技術開発や分析準備を進めています。試験・分析を通して高速炉開発、1F廃炉、医療用RI生産の分野で活躍したい方をお待ちしています。当日は分析を体験できますのでお楽しみに！

高温工学 試験研究炉 (HTTR)



2050年脱炭素社会の実現に貢献する高温ガス炉！

HTTRは、非常に高いレベルの安全性を有し、原子炉の出口温度で950℃の高温熱を取り出せる日本で唯一の原子炉施設です。（950℃はギネス記録へ申請手続中。）
カーボンニュートラル社会の実現に向け、原子炉の運転保守や熱利用に関する研究開発などに興味があり、原子力の研究開発で社会貢献したい、原子力の価値を社会に届けたい方をお待ちしています。

ナトリウム 試験施設 (PLANDTL、 AtheNa)



「常陽」「もんじゅ」に続く「実証炉」「実用炉」の社会実装に向け、世界のトップランナーとして活躍したい方を募集！

国内外でも貴重な、液体金属ナトリウムを扱う大型試験装置・機器類から緻密な計測機器の技術開発や、高速炉の設計・安全分野における、核物理、熱流動、化学反応、構造・材料等の幅広い分野におけるミクロ・マクロ現象に対し、高度な試験技術、計算工学、AI等の情報工学を駆使した研究開発にチャレンジしませんか。

固体廃棄物 減容処理施設 (OWTF)



焼却と熔融を同時に行う、世界で類を見ない技術を通じて、放射性廃棄物の減容化や安定化処理を目指す技術開発に取り組んでいます！

2027年本格運転（ホットイン）に向け、現在試運転期間中です。放射性廃棄物の処理、設備機器の操作、遠隔操作による保守運転など、今後ますます重要になる放射性廃棄物の処理処分技術開発に興味・関心のある方をお待ちしています。